

# 新アミノ酸分析研究会第13回学術講演会プログラム

**開会挨拶** 10:30 - 10:35 会長：堂前直（理研CSRS）

**一般口頭発表1** 10:35 - 11:20 座長：轟木堅一郎（静岡県大薬）

**O-01** キャピラリー内誘導体化による単一細胞内アミノ酸の高感度質量分析法の開発と一細胞分析への適用

○古庄仰<sup>1</sup>、水野初<sup>2</sup>、杉山栄二<sup>1</sup>、轟木堅一郎<sup>1</sup>（<sup>1</sup>静岡県立大学薬学部、<sup>2</sup>名城大学薬学部）

**O-02** ラットにおけるホモシステインの体内動態

○長谷川弘、田村優香、山口凜々花、土橋詩穂、市田公美、篠原佳彦（東京薬大薬）

**O-03** プロテオームデータベースを用いた翻訳後修飾解析法の開発と修飾の探索

○木村美遥、堂前直（埼玉大学理工学研究科、理化学研究所）

**依頼講演1** 11:20 - 12:00 座長：堂前直（理研CSRS）

**L-01** 新生児の代謝異常症検査におけるアミノ酸分析

石毛信之（東京都予防医学協会 小児スクリーニング科）

**ランチョンセミナー** 12:05 - 13:00 島津製作所（於3F特別会議室）

**一般ポスター発表** 13:05 - 14:05

13:05 - 13:35 奇数番号コアタイム

13:35 - 14:05 偶数番号コアタイム

**依頼講演2** 14:15 - 14:55 座長：柳田顕郎（東京薬科大学）

**L-02** アミノ酸の新規電気化学測定法の開発と食品分析への応用  
小谷明（東京薬科大学 薬学部 分析化学教室）

**一般口頭発表2** 15:00 - 15:30 座長：合田竜弥（第一三共株式会社）

**O-04** インスリン分解酵素のアミロイド $\beta$ 及びインスリン分解活性に対するチロシン修飾の影響  
○幡川祐資、竹内裕貴、李宣和、大江知行（東北大院薬）

**O-05** 狂犬病ウイルスPタンパク質が宿主の免疫経路を阻害する分子機構の解明  
○杉山葵（山口東京理科大学）

**休憩** 15:30 - 15:45

**依頼講演3** 15:45 - 16:25 座長：堂前直（理研CSRS）

**L-03** 天然物創薬ケミカルバイオロジー：新規アミノ酸・ペプチド分析試薬の開発と応用  
掛谷秀昭（京都大学大学院薬学研究科・システムケモセラピー（制御分子学）分野）

**総会、表彰式、閉会挨拶** 16:25 - 16:55 会長：堂前直（理研 CSRS）

## 一般ポスター発表演題 (P-01～P-27)

- P-01** アミロイドβ認証標準物質の開発  
七種和美<sup>1</sup>、絹見朋也<sup>1</sup>、水野亮子<sup>1</sup>、恵山栄<sup>1</sup>、○加藤愛<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>産業技術総合研究所 計量標準総合センター)
- P-02** 食用コオロギの遊離アミノ酸定量ならびに抽出精製によるDアミノ酸増加と呈味性向上  
○谷亀麻衣<sup>1</sup>、相良昌寛<sup>1</sup>、伊東有沙<sup>2</sup>、汪秋益<sup>2,3</sup>、大田真也<sup>4</sup>、松居佑典<sup>5</sup>、渡辺淳<sup>2,3</sup> ( <sup>1</sup>株式会社n u l l、<sup>2</sup>大阪大学島津分析イノベーション協働研究所、<sup>3</sup>株式会社島津製作所、<sup>4</sup>株式会社装舎、<sup>5</sup>株式会社B u g M o)
- P-03** アミノ酸分解ナノ粒子によるスフェロイドの増殖抑制  
○村山周平<sup>1</sup>、倉瀬宙夢<sup>2</sup>、加藤大<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>昭和大学大学院薬学系研究科、<sup>2</sup>昭和大学薬学部)
- P-04** 金属ナノ粒子を用いた表面支援レーザー脱離イオン化質量分析(SALDI-MS)における検出特性評価  
○西原雅史、林風花、有田俊輔、打越大雅、森岡和大、内田達也、東海林敦、梅村知也 (東京薬科大学)
- P-05** アセトン-水単相反応でのアミノ酸のペンタフルオロベンジル誘導体化における緩衝液の効果  
○永崎日南子<sup>1</sup>、落合陽香<sup>2</sup>、熊田英峰<sup>1</sup>、梅村知也<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>東京薬科大学 生命科学部、<sup>2</sup>東京薬科大学大学院 生命科学研究科)
- P-06** 酸化タングステンの表面増強フォトクロミズム現象を利用したアミノ酸化合物ラベルフリー比色センシング～シクロデキストリン誘導体添加による高感度化検討～  
○安達健太<sup>1</sup>、田中祥平<sup>1</sup>、阿座上拡<sup>1</sup>、古小路萌果<sup>2</sup> ( <sup>1</sup>山口大院創成科学(理)、<sup>2</sup>山口大理)
- P-07** D,L-アミノ酸の質量分析イメージングを目指した新規誘導体化試薬の開発  
○朝香達稀、杉山栄二、古庄 仰、轟木堅一郎 (静岡県立大学薬)

- P-08** アミノ酸の立体を利用した $\alpha$ - aminoacetophenone誘導体の合成  
Tachrim Zetyana Puteri<sup>1,2</sup>、黒川菜摘<sup>2</sup>、村井勇太<sup>2</sup>、○橋本誠<sup>2</sup> (1 インドネシア国立研究開発機構 (BRIN)、<sup>2</sup> 北海道大学大学院農学研究院)
- P-09** 高感度光学分割ラベル化剤L-FDVDAを用いたアミノ酪酸の構造異性体と光学異性体の一斉分析  
○尾崎誠<sup>1</sup>、下間志士<sup>1</sup>、倉永健史<sup>2</sup>、掛谷秀昭<sup>2</sup>、廣瀬恒久<sup>1</sup> (1 ナカライテスク株式会社 研究部 分離精製研究課、<sup>2</sup> 京都大学大学院 薬学研究科 創発医薬科学専攻 システムケモセラピー・制御分子学分野)
- P-10** アミノ酸分析計を用いた穀類の栄養価評価法の検討  
○宮野桃子、成松郁子、源法雅、伊藤正人 (株式会社日立ハイテクサイエンス)
- P-11** 抗体医薬の血中濃度分析のためのEnzyme-Linked Aptamer Assay法の開発  
○平山知歩<sup>1</sup>、久野彩菜<sup>1</sup>、田崎裕之<sup>1</sup>、小林直央<sup>1</sup>、古庄仰<sup>1</sup>、杉山栄二<sup>1</sup>、轟木堅一郎<sup>1</sup> (1 静岡県大薬)
- P-12** 高感度光学分割ラベル化剤D-FDLDAを用いた発酵食品中のDL-アミノ酸の一斉分析  
○廣瀬恒久<sup>1</sup>、尾崎誠<sup>1</sup>、中出友美<sup>1</sup>、下間志士<sup>1</sup>、池田明夏里<sup>2</sup>、倉永健史<sup>3</sup>、掛谷秀昭<sup>3</sup> (1 ナカライテスク株式会社 研究部、<sup>2</sup> 太陽日酸株式会社 イノベーショナルユニット SI 事業部、<sup>3</sup> 京都大学大学院 薬学研究科 創発医薬科学専攻 システムケモセラピー・制御分子学分野)
- P-13** ヒドロキシ基アミノ酸のペンタフルオロベンジル-トリメチルシリル2段階誘導体化-GC/MS法の検討  
○金子裕紀<sup>1</sup>、落合陽香<sup>2</sup>、熊田英峰<sup>2</sup>、梅村知也<sup>2</sup> (1 東京薬科大学生命科学部、<sup>2</sup> 東京薬科大学大学院生命科学研究科)
- P-14** ペンタフルオロベンジル誘導体化-GC/NCI-MS法を用いた[1-<sup>13</sup>C]標識アミノ酸の分別定量  
○落合陽香<sup>1</sup>、坂本翔<sup>2</sup>、熊田英峰<sup>1</sup>、梅村知也<sup>1</sup> (1 東京薬大院生命、<sup>2</sup> 東京薬大生命)

- P-15** 水アセトン単相系によるアミノ酸のペンタフルオロベンジル誘導体化に及ぼすアセトン/水比の影響  
○笹尾恒太<sup>1</sup>、落合陽香<sup>2</sup>、熊田英峰<sup>2</sup>、梅村知也<sup>2</sup>（<sup>1</sup>東京薬大生命、<sup>2</sup>東京薬大院生命）
- P-16** 重水素標識による液体クロマトグラフ保持短縮効果の究明  
○秋岡優吾<sup>1</sup>、高山卓大<sup>1</sup>、井之上浩一<sup>1</sup>（<sup>1</sup>立命館大薬）
- P-17** 微量抗体に対する抗イディオタイプDNAアプタマーの獲得とその評価  
○久野絢菜、平山知歩、田崎裕之、古庄仰、杉山栄二、轟木堅一郎（静岡県立大学薬学部）
- P-18** Rituximabに対する高親和性DNAアプタマーの探索とその結合能評価および血清中薬物濃度測定  
○小林直央、北條泰成、田崎裕之、平山知歩、後藤厚子、古庄仰、杉山栄二、轟木堅一郎（静岡県大院薬）
- P-19** イミダゾールジペプチドによる食品中アクリルアミドの捕捉と生成抑制効果  
○高田歩実<sup>1</sup>、幡川祐資<sup>1,2</sup>、李宣和<sup>1,2</sup>、大江知行<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>東北大薬、<sup>2</sup>東北大院薬）
- P-20** アスパラギン残基の異性化への糖鎖付加の影響  
○定金豊、木下秀美、森本正大（鈴鹿医療大・薬）
- P-21** 筋および神経組織に特異的な酸化ストレスマーカーの開発: カルノシン付加体の安定性検討とSRM系構築  
○梅津太一、幡川祐資、李宣和、大江知行（東北大院薬）
- P-22** 亜鉛/銅による神経細胞死に対するD-アミノ酸の新たな保護機能の解析  
○市村涼奈<sup>1</sup>、大久保里咲<sup>1</sup>、下田実可子<sup>1</sup>、田中健一郎<sup>1</sup>、川原正博<sup>1</sup>（<sup>1</sup>武蔵野大薬）
- P-23** 生トマトにおけるグルタミン酸の温度別経時変化  
○上野太聖、関洋子（東京工科大学）

- P-24** 異なる温度で保存した酒粕中の全アミノ酸量と微生物数の推移  
○中村大河、関洋子（東京工科大学）
- P-25** GABAを蛍光分析するバイオセンサーの開発  
○瀧川健司<sup>1</sup>、梅澤啓太郎<sup>1</sup>、西宗裕史<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>東京都健康長寿医療センター、<sup>2</sup>東京農工大学 大学院農学研究院 応用生命化学部）
- P-26** 生産工程を簡略化したグルタミン酸酸化酵素変異体の創出と簡易グルタミン酸測定デバイスへの応用  
○巽萌美、山口浩輝、高橋一敏、田上宇乃、水越利巳、宮野博、杉木正之（味の素株式会社バイオ・ファイン研究所）
- P-27** キラルアミンのエナンチオ選択的イメージングに適した新規キラル誘導体化試薬の開発  
○青山洋平<sup>1</sup>、杉山栄二<sup>1</sup>、山下賢二<sup>1</sup>、古庄仰<sup>1</sup>、濱島義隆<sup>1</sup>、轟木堅一郎<sup>1</sup>（<sup>1</sup>静岡県立大院薬）